

わたしの水道

豊里小学校

五年

阿部

汐莉

ながいじや口からきれいな水がでるのだろ
うと前から思っていました。世界では、水を飲むことかできなかつたり
きたない水を飲んでしまつて命を落とす子ど
もがたくさんいます。雨がふらなくて、野菜
がかれてしまい、畜たない国もあつてたいへ
んな思いをしてゐる人たちがいます。

水道週間という言葉をはじめ知りまじた
ころをさっかけに、水道について知りたいた
思います。

水道週間のスローガンは、「水道水安心安
全この水からもう」です。

水大国といわれる日本は、いつでももすきな
だけせいけつな水をつかえるめぐまれた国で
す。世界では、水を遠くまでくみにいき、き
けんな思いをしながらい素足で川や池から水を
かめにくんで、小さな子どもや女の人か運ん
でいたりするところをテレビで見たことがあ

ります。わたくしがもし水をくんできなさいと
いわれたら、素足で水のはいた、重いかめを
もって遠くまで歩くのは大変だな、いやだと
思いました。

それから、きたない水を飲んでたくさんの
子どもたちの命がなくなってしまうことに、
びっくりしました。もし、きたない水でなけ
れば、子どもたちの命は、たすかったと思っ
ました。

雨がふりなかつたり、水がかわってしまった
作物が育たなかつたり、水不足がきつかけで
さばくかできてしまつて人が住めなくなつて
しまつところもあり、たいへんな問題があき
ています。わたくしが心懸していることは、さ
ばくかふえてしまつたら世界には、どんなえ
いきようがあるのですよ。うかと思ひました。

これらのごとから、日本の水、水道は、と
ても安心安全なのだと思ひました。おいしく
て、きれいな水がいつまでも安心安全に飲め
るように気をつけていきたいことができまし

た。

一つ目は、水をだしっぱなしにしないことが大切だと思います。かぎらぬ水を大切に使うことは、こねからも、安全安心に使っていくことにつながって行くと思います。

二つ目は、使った水の再利用の大切さを感じました。お米をといだら、そのとぎるをお花にあげる、お風呂のお湯を洗たくに再利用すると水を使う量が少しでもへるのではないでしょうか。

三つ目は、水道の大切さ、ありがたさを知ることだと思います。わたしが生まれる少し前におきた東日本大震災では、水道が出なくなってしまうところもあり、となり町のおじさんからうちに水をくみにきたり、うちでも水道がとまってしまい、たまたまくみおきしておいだ水を使うことができ、たすかりました。その話を聞いて、お水が出なくなってしまうってとても大変だったのだと感じました。わたしたちには、かかせない水、水道の大

切さを知ることができてよかったです。これから
からもじゃ口から出る水、水道をまだ使いた
ないで大切に使うていきたいと思います。